

菊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略 骨子(案)

この部分はパブリック
コメントに出しません

菊川市人口ビジョン	菊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成 27 年（2015 年）～平成 31 年（2019 年）の 5 年間に取り組む戦略）			
	基本目標と数値目標	基本施策と重要業績評価指数(KPI)	事業展開の方向性	事業名
・人口減少に 歯止めをかける 2060 年（45 年後）時点で 社人研推計に対し 約 5,000 人増加 2060 年人口ビジョン 36,000 人 （社人研推計：31,280 人） ①移動率を改善する 人口転出入のバランスを改善 ⇒若い世代の流出を抑制 ・就学後の市外からのＵターンを促 進する ・菊川市の居住地選好の向上 ②出生率を高める 合計特殊出生率 2035 年に 2.06 を実現 ⇒子どもの数を増やす ・若い世代の婚姻率を高める ・理想の子どもの数を実現する	1. 時代を先取る 菊川型農業モデルの創出 ◎転換作物作付面積 H31：15ha ◎市内への新規参入農業者(女性含む) H31：8 人(累計)	①儲かる次世代農業モデルの推進 ◎認定農業生産法人の数 H31：23 法人 ◎転換作物作付面積 H31：15ha	●付加価値の高い農業モデルの創出 ●農産物のブランド化 ●高収益作物との複合経営の推進 ●耕作放棄地化の未然防止	・菊川市次世代農業推進事業 ・新規就農者への積極的な農地あっせん ・地域特産物推進事業 ・転作・営農指導 ・転換費用軽減支援 ・農林技術研究所との連携
	2. 贅沢な「自然環境」「しごと」 「生きがい」のあるまち ◎若年層(20 歳～24 歳)の転出超過の抑制 H31：30%改善 ◎婚姻数 H31：2,810 組(累計) ◎転入超過数 H31：120 人(累計)	②農業女子が輝ける菊川プロジェクト ◎市内への新規参入女性農業者 H31：3 人(累計)	●アグリ姫プロジェクト ●女性が働きやすい環境整備	・農林大学校等と連携した女性の就農推進 ・農業女子による情報発信 ・圃場環境整備支援事業 ・作業環境整備支援事業
		①郷土愛を育むまち ◎将来菊川市に住みたいと思う高校生の割合 H31：50%	●若者の郷土愛を育む	・ふるさと志向力を育むキャリア教育 ・高校生ふるさとセミナー
		②「働く場」と「出会い」があるまち ◎事業所数 H31：1,738 事業所 ◎若年層(20 歳～24 歳)の転出超過の抑制 H31：30%改善 ◎婚姻数 H31：2,810 組(累計)	●新企業の進出促進・創業の支援 ●U・I ターン者・女性・高齢者にむけた多様な就労 環境の創出 ●婚活支援	・企業誘致に向けた取り組みの推進 ・創業の支援 ・若者・女性・高齢者の就業促進及び就労環境の向上 ・U・I ターン者の就業促進と人材育成支援 ・就業支援を含む奨学金制度の検討 ・婚活支援イベント ・同窓会への補助事業
		③アクセスの良さを活かした住環境の整備 ◎住宅取得補助制度の利用件数 H31：240 件(累計)	●子育て世代や若者の定住促進	・空き家対策事業の推進 ・菊川市住宅取得補助制度 ・土地区画整理事業(住宅地の提供と生活環境整備)
		④自己実現できるまちづくり ◎65 歳以上人口に占める要支援・要介護認定者の割合 H31：16.90%	●若者・女性・高齢者が活躍できる地域づくり ●健康寿命の延伸	・菊川市次世代農業推進事業※再掲 ・(仮)菊川市民協働センターの設置 ・+10(プラステン)でロコモ予防～高齢者への介護予防等の推 進～
	3. 抜群な子育て環境で 主婦が幸せに暮らせるまち ◎合計特殊出生率 H31：1.76 ◎出生数 H31：1,955 人(累計)	①子育て・教育環境の更なる充実 ◎授業がわかると思う子どもの割合 H31：90%以上 ◎市民アンケート「安心して子どもを育てられるまち」の回 答に占める「不満・やや不満」だと思ふ人の割合 H31：14.0%以下 ◎第 2 子以降の出生数 H31：1,090 人(累計)	●若年者への結婚出産の啓発 ●子育て支援体制の充実 ●子育て世帯への経済的支援 ●ニーズに合わせた子育て情報の発信 ●教育環境の充実	・高校生への「こころとからだについて」の出前授業の実施 ・認定こども園制度への取組み ・菊川市新生児出産祝金事業 ・妊娠出産時家庭ホームヘルプサービスの利用補助 ・教育・保育施設の利用者負担への支援 ・子育てアプリの開発 ・子育て支援に係る HP 上での総合案内 ・一時保育等の利便性の向上 ・ICT を活用した授業の推進
		②都市拠点の強化とプライスレスな体験のあるまち ◎観光交流客数 H31：162 万人(累計)	●地域資源を活かした交流の推進 ●駅周辺のまちづくりの推進	・交流促進ツアー、イベントへの支援 ・地域資源を活かした集客促進 ・茶交流体験促進事業の実施 ・菊川駅北口及び駅北地域の将来構想の策定
		③シティプロモーションの実施 ◎菊川市を知っている人の割合 H31：90% ◎HP の魅力紹介ページのアクセス数 H31：100,000 回/年	●知名度向上戦略の展開	・菊川市魅力発信事業 ・TV コマーシャルの放送 ・菊川の教育親子見学ツアーの検討

菊川市 まち・ひと・しごと創生総合戦略 概要版(案)

人口ビジョン

－2060年（平成72年）の将来人口を展望－

◎人口の将来展望

★人口減少に歯止めをかける★

（2060年（45年後）時点で社人研推計に対し約5,000人増加）

2060年人口ビジョン 36,000人
（社人研推計：31,280人）

① 移動率を改善する 人口転出入のバランスを改善

⇒若い世代の流出を抑制

- ・就学後の市外からのUターンを促進する
- ・菊川市の居住地選好の向上

② 出生率を高める

合計特殊出生率 2035年に2.06を実現

⇒子どもの数を増やす

- ・若い世代の婚姻率を高める
- ・理想の子ども数を実現する

まち・ひと・しごと創生総合戦略

－2015年（平成27年）から2019年（平成31年）の5年間で戦略的に取り組む施策・事業を位置づけ－

◎基本目標と数値目標

1. 時代を先取る菊川型農業モデルの創出

- ◎転換作物作付面積
H31：15ha
- ◎市内への新規参入農業者(女性含む)
H31：8人(累計)

2. 贅沢な「自然環境」「しごと」「生きがい」のあるまち

- ◎若年層(20歳～24歳)の転出超過の抑制
H31：30%改善
- ◎婚姻数
H31：2,810組(累計)
- ◎転入超過数
H31：120人(累計)

3. 抜群な子育て環境で主婦が幸せに暮らせるまち

- ◎合計特殊出生率
H31：1.76
- ◎出生数
H31：1,955人(累計)

◎基本施策と重要業績評価指数(KPI)

① 儲かる次世代農業モデルの推進

- ◎認定農業生産法人の数（H31：23法人）
- ◎転換作物作付面積（H31：15ha）

② 農業女子が輝ける菊川プロジェクト

- ◎市内への新規参入女性農業者（H31：3人(累計)）

① 郷土愛を育むまち

- ◎将来菊川市に住みたいと思う高校生の割合（H31：50%）

② 「働く場」と「出会い」があるまち

- ◎事業所数（H31：1,738事業所）
- ◎若年層(20歳～24歳)の転出超過の抑制（H31：30%改善）
- ◎婚姻数（H31：2,810組(累計)）

③ アクセスの良さを活かした住環境の整備

- ◎住宅取得補助制度の利用件数（H31：240件(累計)）

④ 自己実現できるまちづくり

- ◎65歳以上人口に占める要支援・要介護認定者の割合（H31：16.90%）

① 子育て・教育環境の更なる充実

- ◎授業がわかると思う子どもの割合（H31：90%以上）
- ◎市民アンケート「安心して子どもを育てられるまち」の回答に占める「不満・やや不満」だと思う人の割合（H31：14.0%以下）
- ◎第2子以降の出生数（H31：1,090人(累計)）

② 都市拠点の強化とプライスレスな体験のあるまち

- ◎観光交流客数（H31：162万人(累計)）

③ シティプロモーションの実施

- ◎菊川市を知っている人の割合（H31：90%）
- ◎HPの魅力紹介ページのアクセス数（H31：100,000回/年）

◎事業展開の方向性

- 付加価値の高い農業モデルの創出
- 農産物のブランド化
- 高収益作物との複合経営の推進
- 耕作放棄地化の未然防止

- アグリ姫プロジェクト
- 女性が働きやすい環境整備

- 若者の郷土愛を育む

- 新企業の進出促進・創業の支援
- U・Iターン者・女性・高齢者にむけた多様な就労環境の創出
- 婚活支援

- 子育て世代や若者の定住促進

- 若者・女性・高齢者が活躍できる地域づくり
- 健康寿命の延伸

- 若年者への結婚出産の啓発
- 子育て支援体制の充実
- 子育て世帯への経済的支援
- ニーズに合わせた子育て情報の発信
- 教育環境の充実

- 地域資源を活かした交流の推進
- 駅周辺のまちづくりの推進

- 知名度向上戦略の展開